

令和5年度の重点課題

○運動やスポーツが嫌いな児童が5年生の女子に15%程度いる。  
 ○運動することを楽しいと感じていない児童が11%程度いる。  
 ○ 令和5年度新体力テストの結果（5年生）  
 男子  
 「上体起こし」、「長座体前屈」、「反復横跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
 女子  
 「上体起こし」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ・課題の種目の技術指導を工夫する。（鉄棒、のぼり棒の活用、速く走るための体の動かし方やボール投げの指導など）
- ・自発的に運動をする子ども、運動の好きな子どもを育成する授業づくりを工夫する。
- ・体育科授業の準備運動に鬼ごっこを取り入れ、運動量を確保する
- ・体育科で学んだことを生かして、運動例を児童に紹介し、休み時間や放課後の外遊びを推進する。
- ・柔軟性をもたせる運動として、準備運動に動的なストレッチを取り入れる。
- ・運動会や水泳、持久走などの学校行事を通じて、自分なりの目標をもたせ、目標に向かって取り組み、達成感が得られるように工夫を行う。（「水泳」「なわとび」「持久走」がんばりカードの

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.27	21.18	38.18	49.55	64.09	9.51	152.27	27.73	59.55	第5学年	16.57	19.00	40.71	43.86	57.29	9.80	146.43	16.43	59.14

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.27	21.18	38.18	49.55	64.09	9.51	152.27	27.73	59.55	第5学年	16.57	19.00	40.71	43.86	57.29	9.80	146.43	16.43	59.14

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.82	18.18	0.00	0.00	第5学年	71.43	28.57	0.00	0.00

学校独自の意識調査

○「運動することが楽しい」と感じる児童の割合92.4%

重点課題

情意面での課題

○ 男子  
 運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が81.82%である。（前年比17.52%↑）  
 ○ 女子  
 ・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が71.43%である。（前年比25.28%↑）

体力面での課題

男子  
 「50m走」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
 女子  
 「50m走」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い

令和7年度の重点目標値

○「運動することが楽しい」「運動することが好き」と感じる児童の割合を90%以上にする。  
 ○50m走の学校平均値を県平均値かつ全国平均値以上にする。  
 ○休憩時間に外で遊ぶ児童を増やす。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・課題の種目の技術指導を工夫する。（速く走るための体の動かし方や跳び方の指導など）
- ・自発的に運動をする子ども、運動の好きな子どもを育成する授業づくりを工夫する。
- ・体育科授業の準備運動に鬼ごっこを取り入れ、運動量を確保する
- ・体育科で学んだことを生かして、運動例を児童に紹介し、休み時間や放課後の外遊びを推進する。
- ・運動会や水泳、持久走などの学校行事を通じて、自分なりの目標をもたせ、目標に向かって取り組み、達成感が得られるように工夫を行う。（「水泳」「なわとび」「持久走」がんばりカードの作成）

体育の授業以外で行う取組内容

- ・ロング昼休憩の活用し外遊びのきっかけとなる特別活動(委員会)と運動したイベントを企画・開催する。
- ・全校での運動のイベント(全校リレー)を実施(年1回)